



— 『小さなことを大きな愛をもって行うだけです。』 —

住所 札幌市中央区宮ヶ丘1丁目2-1 電話 011-631-0010

<http://www.jingumae-dc.jp>

もうすっかり秋の気候ですね。円山公園の並木からも落ち葉が落ち始めました。それでも、天気の良い日は、紅葉を楽しんだり、行楽地へ行ったり、美味しいものを食べたり、ゆったりとした季節になるといいですね。

今月は、東京で国際インプラント学会があり英語での発表をします。世界各地から集まり日本からは700名、海外からは400名、歯科関係者を含め総勢1200名が集まります。また噛み合わせの学会もあり、ここでは座長に任命されており、予定が盛りだくさんです。スタッフの三浦も、今月は横浜で開催されるワールドデンタルショーに参加してきます。

先日、ユーモアで人々を笑わせ、そして考えさせるユニークな研究に贈られる「イグ・ノーベル賞」が発表されました。

今年は、バナナの皮を踏んだときの滑りやすさを明らかにした馬淵清資氏の研究グループが「物理学賞」を受賞したそうですが、実は、1995年に、アメリカミネソタ州のロバート・H・ビューモントという人物が、「患者がワックスの塗ってあるデンタルフロスを選ぶか、あるいは塗っていないものを選ぶか」という発表をし、「歯学賞」を受賞されたということなんです。これも、滑りやすさがポイントなのかな……？

さて、予定では17日で外壁工事もうやく終わりそうですが、クリニックにやっと日が入ります。待ち遠しい限りですが、患者の皆さんにも、もう少しのご理解をお願い致します。

○ ● ○ スタッフ情報 ○ ● ○

こんにちは、歯科衛生士の三浦です。今年はお盆明けからめっきり寒くなり、最近ではすっかり秋らしくなっていました。あっという間に大好きな夏は過ぎてしまいましたが、食べ物がおいしいこれからの季節、しっかり堪能したいとワクワクしているところです。おいしい食事をとると自然に笑顔になれますし、元気がでますよね。ということで、お口まわりの健康は、身体の健康でもあるのです。

皆様の健康の更なるサポートをするべく、今月は横浜へ勉強に行つて参ります。より安心して治療を受けてもらえるよう当院全員で

頑張っていますので、これからもよろしく
お願い致します！



今月の言葉

『私たちは、この世で大きいことはできません。小さなことを大きな愛をもって行うだけです』

マザー・テレサ

◇ ◆ ◇ 耳より情報 ◆ ◆ ◆

こんにちは、衛生士の河野です。皆様、『酸蝕歯』という言葉を知っていますか？これは、酸の強い食べ物を摂取し続けることで少しずつ溶かされ、穴があいてしまった歯のことです。

美容や健康のために毎日お酢を飲んだり、フルーツを食べたりする方は多いかと思いますが、実はこれらの酸によって歯は溶かされてしまうのです。また、炭酸飲料やスポーツドリンクを頻繁に飲む方や、ワインが好きな方などもリスクが高いです。この酸蝕症を予防するためには、酸の強いものを食べた(飲んだ)あと、一杯お水を飲むか、うがいをするようにしましょう。そして、ダラダラと長時間にわたって口にしないことが大切です。

身体に良い食べ物で酸性のものはたくさんありますので、上手に酸と付き合っ、お口と身体、両方の健康を目指しましょうね！



《診療時間変更のお知らせ》

10月3日(金)・4(土) 学会出席のため 休診

10月18日(土) 学会出席のため 午後から休診